

日吉台の福祉

【日吉台の福祉】で

検索



発行 日吉台学区社会福祉協議会

ホームページ <http://www.geocities.jp/hiyoshidainohukushi>

～ 平成29年度を振り返って ～

平成29度は活動の基本となる「福祉のまちづくり計画」（平成27年策定）を目標にして様々な事業を実施してきました。

高齢者の健康維持と交流を目的にした「ふれあいサロン」、「すこやかサロン」と「いきいき体操サロン」では毎回必ず参加して下さる人が増え、今後更にふれあいの輪が広がることを期待されます。

子育ての環境が厳しくなっているなか 地域での子育て応援事業も重点事業と位置付け「寺子屋プロジェクト」「子ども食堂」や「ママ友サロン」などを開催してきました。学習支援と遊び場提供により 意欲のある元気な子となり 友達との交流も深まり 若い人たちにも住みよい町ということを実感していただけるのではないかと思います。

また「ささえあいの会」は高齢者から依頼のあった困り事を解決し、感謝されています。困った時には「ささえあいの会 ☎ 080-1459-7026」にご相談ください。

こうした事業は、社協運営委員とボランティアの皆さんのご協力で運営されていますが、多くは70歳以上の高齢者が中心です。そのため社協の活動を理解し手伝っていただける元気なボランティアの方を募集しています。ご協力いただける方は下記の社協事務局までご連絡ください。

《 社協事務局（北村）Tel077-578-3793 》



ふれあいサロン（11/22 音楽療法）の様子



子ども食堂の様子

在宅療養応援講座の報告

1月28日「日吉台市民センター」で在宅療養応援講座が開催されました。

ひえい在宅療養応援団（下図）の皆さんの協力で、誰にも訪れる老いと介護について、例えば「病院から退院したけど不安！」「在宅での生活を続けたい」という時に利用できる医療・福祉サービスについてそれぞれ専門職の立場から発表がありました。

また福祉用具の展示コーナーもあり関心を集めていました。

病気や介護でお困りの方や在宅療養に関心のある方は「比叡すこやか相談所・比叡あんしん長寿相談所」にご相談ください。<☎077-578-6637>



ふれあいサロンは11年目を迎えました！

「ふれあいサロン」が始まったのは平成20年4月、今年は11年目となります。発足するまでの紆余曲折を含めると10数年の歴史があります。高齢者が健康で暮らせるためには自由に参加できる「サロン」が必要ということで、大津市社協の指導や他の地域のサロンなどを見学、日吉台に合った形が現在の食事と色々な催しを楽しむサロンとなりました。

食事のメニューやアトラクションの演題を決めるのが大変であります。毎回バスに乗ってきてくださる方を含め、サロンを楽しみにして来られる人の顔を見ますと良かったと思います。

「今日することがある」「明日行くところがある」という「きょういく」が大切といわれています。外に出かけることが元気の素になります。是非、「ふれあいサロン」にご参加ください。



12/13 クリスマス会の様子

寺子屋プロジェクト「マナ☆ビバ」の報告

大津市社協が福祉活動として実施する子ども学習支援「寺子屋プロジェクト」に日吉台学区社協も参加することになり2年、当学区では「学区社協」と「まちづくり協議会」が日吉台小学校のご協力を得て「寺子屋プロジェクト“マナ☆ビバ”」を開催しています。

“マナ☆ビバ”の目的は大きく分けて3つあります。学習支援と長期休み中の子どもの居場所づくり、そして、楽しくて豊かな経験の場を提供しています。

冬休みの取組みをご紹介します。鬼ごっこを進化させた遊び「開戦ドン」を初めて実施しました。体育館いっぱい響く子どもの歓声、あんまり楽しそうなので毎回続けることにしました。ゆくゆくは高学年を中心に仕切ってもらい、鬼ごっこのルールを自分たちで創るなど創造的な遊びに発展できれば素敵だなと考えています。また、校長先生、保護者や地域の方にも手伝ってもらって焼き芋づくりにも挑戦しました。

わらやもみがらを燃やして作る本格的な焼き芋を食べることは初めての子ども達も多く、ゆっくり加熱してとろーりとなったお芋に「めっちゃおいしいー」と大好評でした。

冬休みに引き続き、春休みの取組みも「開戦ドン」と「焼き芋」をしました。そして新たに取組んだことは、体育館で遊んだ後にこれまでは大人がモップ掛けをしていたのですが、雑巾がけ競争を取り入れました。子ども達の足腰が楽しく鍛えられたらという思いとともに、自分たちの体育館をきれいにする事の気持ち良さを実感してもらえたと思っています。



来年度も子ども達の良いところをたくさん発見していきたいです。“マナ☆ビバ”に来ると自分のやりたいことができる！みんなが認めてくれて楽しい！と“マナ☆ビバ”に来ることが楽しくてしかたがない子ども達が増えますように。

子ども食堂“ひよしだい”

滋賀県では「子ども食堂」を始めているところが87カ所となりました。

子どもの貧困対策という目的がありますが、日吉台のように子どもの居場所作りを目的にしているところも多いようです。「子ども食堂“ひよしだい”」は、親同士の交流ができ高齢者のお話も聞くことができ、子育て支援に役立つことと思います。

メニューはカレーを基本とし、焼きそばやうどんの時もあります。調理スタッフは10名の方にボランティアで協力いただき、焼きそばやうどんの時には臨時に地域の方が応援に加わっていただいています。また、「子ども笑顔はぐくみプロジェクト」や地域の方から食材の提供やお米の寄贈もいただいています。

4月からは皆様のご協力により大会議室での開催となり、子ども達の遊ぶスペースが広くなりました。

これからも子どもから大人までみんなが一緒にお昼ご飯を食べて、交流の輪が広がればと思っています。皆様お誘い合せて「子ども食堂“ひよしだい”」に是非ご参加ください。

参加費：<子ども＝無料、大人＝200円>（予約の申込は要りません）

今回は 大津市の介護予防・日常生活支援総合事業の利用について紹介いたします。
総合事業には「訪問型サービス」と「通所型サービス」の他に、栄養改善を目的とした配食サービス等の「その他の生活支援サービス」や65歳以上の方であれば どなたでも利用できる介護予防普及啓発事業等の「一般介護予防事業」の4つで構成されます。

現在 開催している介護予防教室「健康いきいき講座」や「おおつ元気アップ教室」等は 総合事業として開催します。

下の図のとおり、まずは、お近くのおんしん長寿相談所にご相談ください。

希望されるサービスや心身状況をお伺いし、総合事業を含む各種介護サービス等の利用について共に考え、必要なサービスの内容や手続きをご説明します。

問合せ先： 比叡あんしん長寿相談所 077-578-6637・578-6692

総合事業の利用の流れ

※要介護1～5の方は従来の介護保険サービスとなります。

